

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画

2020/3/31時点

認定年月	事業名	事業の概要	事業者			都道府県	市町村
			申請者	共同申請者	促進事業者		
2020年3月	独自改良したキャビーマネジメントによる高品質ぶどうを原料としたワイン製造・販売事業	自社ワイナリーを整備し、独自の栽培管理（キャビーマネジメント等）により生産したぶどうを原料に、これまでの経験で培った醸造技術により高品質のワイン醸造を目指す。また、地域の農家と連携して自社栽培と同品質のぶどうの提供を受けることで、高品質なワインの価値の向上と農家所得の向上を図る。	株式会社ベルウッドヴィンヤード			山形県	山形市
2020年3月	ブルーベリーを中心としたベリー類摘み取り農園と加工品の開発・販売事業	ポット式養液栽培で靴も服も汚れずおしゃれなまま楽しめ、子供、中高年、妊産婦等幅広い層への心身ケアや癒しの提供、地域交流の場としてユニバーサルデザイン的な食べ放題の摘み取り農園を運営するとともに、開発したベリーソースを楽しめるスイーツ等をキッチンレーラーで販売して経営の安定化を図る。	ベリーズパーク郡山城 清里伸			福島県	郡山市
2020年2月	高設養液栽培によるいちごの生産・販売、観光農園の運営による農福連携型事業	陸前高田市の農業と観光の一端を担い、交流人口の増加と地域の活性化を図るため、高設養液栽培システムによるいちご栽培設備を整備し、障害者が栽培技術を習得して生産・販売する「農福連携」によるいちご観光農園を行い、障害者の就労機会と収入を得て地域での自立を目指す。	社会福祉法人 大洋会			岩手県	大船渡市
2020年2月	青パパイヤを活用した漬物と味噌、葉を活用したパパイヤ茶の加工・販売事業	青パパイヤの実を活用した加工品及びパパイヤの葉を活用したお茶の開発を行い、涌谷町の新たな特産品として青パパイヤの生産を拡大し、食べ方の普及、魅力を発信するとともに雇用の安定と関連事業の所得を向上させる。	佐藤園芸 佐藤 光一			宮城県	涌谷町
2019年12月	健康志向の消費者向けの新商品キクイモを原料とした「燻り麦酒（ビール）漬け」の開発・販売	自社商品のラインアップ拡大を図るため、糖の吸収を穏やかにするなど機能が注目されるきくいもを生産し、それを原料とした「燻り麦酒（ビール）漬け」を開発し、健康志向の高い消費者をターゲットにした販売展開を目指す。	有限会社 まこと農産			秋田県	秋田市
2019年12月	健康志向食品として人気が高まる「えごま」を有効活用した新商品開発と販路拡大	えごまの搾油残渣を有効活用した商品開発及びえごまの栽培過程で摘芯した葉と茎を活用した商品開発を行い、商品バリエーションの多様化、収益力向上・経営改善を図るとともに、尾花沢をえごまの産地として盛り上げる。	株式会社 サクセス・トレード			山形県	尾花沢市
2019年12月	野菜作の一部をにんにくに転換し、農福連携の取り組みによるにんにく加工品製造・販売事業	野菜からにんにくに作付転換し、生果で販売するとともに、地域の就労支援施設と連携し、そのまま使用できるむきんにくとして販売することで収益の向上と年間を通した雇用の安定並びに地域の障がい者福祉に貢献する。	株式会社奥津軽アグリ			青森県	中泊町
2019年9月	自社生産したブドウの観光農園とレーズン、ゼリー等の加工品製造・販売事業	体験型観光施設として、摘み取ったブドウを欲しい量に応じて販売する摘み取り販売方式のブドウ観光農園を運営するとともに、付加価値を高めた果物加工品のレーズン、ジャム等、ゼリー、ブドウソフトクリームを開発し、自社直売所、道の駅、インターネット等で販売して経営の安定化を図る。	秋田グリーンサムファーム株式会社			秋田県	湯上市